

◎新井小学校沿革

明治					
6年	9月	大新屋に開精舎ができる	10年	4月	椎茸栽培を始める
8年	8月	大新屋学校となる	12年	7月	全教室コンピュータ LAN ケーブル設備完了
10年	8月	現在地に校舎新築 新井小学校となる	13年	4月	総合遊具新設
25年	4月	新井尋常小学校となる (修業年限4年)	16年	3月	氷上郡教育委員会指定情報教育研究発表会
41年	4月	修業年限5年を置く		11月	すべり台設置(あかつき山)
42年	4月	新学制が実施され修業年限が6年になる	17年	3月	丹波市立新井小学校となる
43年	3月	新井尋常高等小学校となる (高等科併設)	18年	3月	南校舎増築工事が完了する
昭和			19年	7月	学校への進入路整備
3年	4月	運動場を拡張する	21年	3月	自校方式による学校給食が終了
16年	4月	新井国民学校となる	23年	10月	全日本教育工学研究協議会全国大会授業会場校
18年		木造校舎ができる	25年	4月	丹波市学校業務改善推進事業に係る推進校
22年	4月	新井村立新井小学校となる	26年	3月	北校舎竣工式
29年	9月	講堂ができる	28年	9月	南校舎改修工事完了
30年	10月	柏原町になり、柏原町立新井小学校となる	30年	6月	学校園再生活用プロジェクト
31年	2月	校歌制定		10月	学校運営協議会設立
39年	1月	新校舎(北校舎)ができる	31年	4月	エアコン設置工事
	4月	学校給食開始	令和		
52年	7月	創立100周年をむかえる	2年	3月	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う臨時休校
57年	2月	プールができる	3年	1月	GIGA スクール構想に伴う一人一台タブレット整備完了
62年	3月	新校舎(南校舎)ができる			
平成					
3年	3月	屋内運動場ができる			
5年	3月	北校舎大規模改造工事が完了する			

